



おたより
R4年度

ぶらんこだより



発行月 2023年 2月

インフルエンザが流行り始めていて学級閉鎖などちょこちょこ出ています🦠
今まで通り手洗いうがい消毒を続けていますが、どこでもらってしまうか予測が出来ません。
長いマスク生活が続いていて、やはりマスクを付けていると口腔内の乾燥が気になります。
乾燥しているとウイルスが付着してしまうので、室内の湿度も下がりすぎないように加湿器を活用しています。
また、こまめな水分補給も大事です。

ぶらんこでもこまめに水分補給が出来るようにしていきたいと思います(><)

※体調に少しでも不安を感じたら休息が大事です！

体調を見ながら過ごしていきましょう。



のできごと



フレンドリーパーク下総

山武の森公園



芝山仁王尊



小中池公園の
なが〜い
ローラー滑り台♪



光
スポーツ公園！



稲敷市
新利根運動公園

御成台公園★
ストレッチ遊具で
腹筋頑張ってます♪



雪が降った日に
雪だるまを
作りました♪

ストレッチ遊具で
腕立て伏せ！目指せムキムキ🍌



東金のウルトラ公園！



室内ではお裁縫や、皆でウノ
ロッキングボールで
ゆらゆら〜★



お皿洗いのお手伝いを
してくれました(〃*)



皆でレゴブロック！
集中して色々な物
を作っていました(〃*)



代替支援サービスについて

放課後等デイサービス事業および児童発達支援事業について、新型コロナウイルス感染症への感染を避けるために児童が事業所を欠席する場合や、感染拡大防止のために事業所が通所サービスを縮小する場合等に、電話や訪問などによりサービスを提供することが認められています。

(具体的なサービス内容の例)

- 自宅の問題が生じていないかどうかの確認 ●児童の健康管理
- 普段の通所では出来ない、保護者や児童との個別のやりとりの実施
- 今般の状況が落ち着いた後、スムーズに通所を再開できるようなサポート

これらのサービスが提供された場合により、利用者負担が追加で発生することはありません。

ご不明な点がありましたらスタッフまで



2/3にみんなで豆まきをしました🍲 (コロナ禍になってから新聞紙を丸めて投げてます!)



節分は、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出す日。「鬼は外、福はうち」と言いながら豆まきをします。

●どうして2/3なの？

節分という言葉には、「季節を分ける」という意味があるのだそう。昔の日本では、春は一年のはじまりとされ、特に大切にされたようです。そのため、春が始まる前の日、つまり冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになった。ちなみに暦の上で春が始まる日を「立春(りっしゅん)」(2月4日ごろ)と呼びます。※暦…時間の流れを年や日付に当てはめたカレンダーのようなもの。

旧暦の大みそかとも日付が近く(時に重なることもありましたが)、江戸時代までは同じように一年の締めくくりの日でした。

●2023年の節分の日は2月3日(金)。方角(恵方)は、「南南東やや南」でした。

現代は国立天文台の観測によって「太陽黄経が315度になった瞬間が属する日」を立春としています。立春が動けば、節分も変動します。

豆まきが宇宙と関係しているなんて驚きです! 今後100年ぐらいは、2月2日か3日のどちらかになるそうです。ちなみに1984年の節分は、2月4日でした。